

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



いじゆ さとる
伊集 悟 議員

GIGAスクール構想の先進的な取り組みで文教のまち再発信を！

問 令和2年度中に児童生徒一人一台の端末を整備するGIGAスクール構想。児童生徒に配布される端末の機種、納期は。

教育部長 端末はウインドウズ

町行政について

問 (1) 崎原町長は10月に就任したが、4年間での公約実現のために特に取り組み強化したい施策は。
(2) 令和2年度に取り組み重要課題は。

町長 (1) 行財政の健全化が重要。財源の確保のため、国、県、民間企業への積極的なトップセールスを行う。

う。その上で幼稚園の認定こども園化、児童生徒へのタブレット等導入、保育

土確保、待機児童の早期解消を実施したい。さらに土地基盤整備、商業地域拡大による企業誘致と雇用促進、高齢者の健康支援、文化スポーツの振興、地域自治会活動の推進を図る。平和憲法を守り平和を希求する。(2) コロナ関連施策が急務。又、予算編成を全

タブレット(2in1)ノートブックとタブレット両方型)で、納期は令和3年2月26日予定。
問 端末は当初、学校保管が基本だったがと思うが、有効活用するためには、持ち帰ってフル活用する必要があると思うが。

教育総務課長 家庭でできるドリルなどを検討し、基本的に持ち帰って使える方向で今考えている。

問 端末の配布等、ハード面の整備は実現できない。経産省の実証事業で低学力層の習熟度向上に大きな成果のあるAIが搭載された最新のICT学習ソフトを教育委員会に紹介した際、学習ソフトの予算はないとのことだっ



みやざと よしお
宮里 芳男 議員

力で取り組んでいく。

予算編成について

問 (1) 12月時点での新年度予算編成状況は。(2) 重要課題としての予算編成項目は。(3) 現時点でのかい離状況は。

総務部長 (1) 6月より事業計画書作成、8月に事業計画ヒアリング、



やましる かつたか
山城 勝貴 議員

西地区区画整理事業について

問 工事進捗率が約27%と、なかなか進まない現状に対する要因と見解、来年度の工事進捗率の目標値について伺う。

建設部長 工事がなかなか進んでいない要因としては、物件移転に伴う補償交渉や占用関係での関係機関との

だが、西原町で活用した場合の予算は。
教育総務課長 正式な見積ではないが、1校あたり年間40万円と聞いた。

町長の西原町の子どものたちの未来への投資の覚悟と公約実現を問う

問 町民の負託を受けた予算編成権を持つ町長に聞く。私が確認したら1校年間35万円、6校で210万円。年間1人600円ほど。それくらいも捻出できないのか。このICT学習ソフト導入は低学力層支援で貧困対策にもつながる。今後の指導体制の先生方の負担軽減にもなる。町長の選挙公約にもある。西原町が先んじてやるんだという町長の思いを聞きたい。

9月から概算要求を行い、11月末まで一次査定を実施。その間、部課長、係長説明会を開催し、全職員への周知も図った。(2) 児童福祉費、障がい者関連給付費、又、南部広域行政組合や介護保険広域連合への負担金増が主な課題。(3) 概算要求時で約5億8千万円収支不足である。

道路行政について

問 坂田ハイツ内道路は分筆登記するにはかなりの資金が必要になる。その為に町長への要望書を10月26日に自治会より提出した。町長の所感を伺う。

町長 分筆登記についての思いはハイツの皆様と同じであり、管理者を

整備事業の令和3年、令和4年で、町の予算の要望額について対応を要請したところである。基盤整備が進んでいくことで固定資産税などの税収にも繋がる。これは財政を進めるにおいても、健全化を進める上でもかなり私は重要な事業だと考えている。

重層的支援体制整備事業について

問 西原町の相談支援のより充実化、福祉の推進に向けて「重層的支援体制整備事業」、また、福祉の基盤となる計画、「地域福祉計画」は必要だと思うが、その認識と展望を伺う。

福祉部長 近年、相談事業が多様

町長 個別最適化されたGIGAスクール構想を進めるには、本来であればソフト面を充実させ、西原町を担う児童生徒の子どもたちの未来を考え、先行して対応したい思いは同じ。文教のまちとして、本当にこれから栄える町にするという気概は持ちたい。厳しい財政状況下、どこまで対応できるか、新年度予算の対応を含めて検討したい。

その他の質問
●デジタル化、ペーパーレス化によるコスト削減及び業務効率化
●小波津川整備及び県道浦添西原線整備に係る既存道路の機能変更
●コロナ禍で利用者急増のふるさと納税



問 9月議会でも質問した浜田川の土砂撤去について
建設部長 12月補正で予算計上、

今年度で堆積土砂撤去を行う。

その他の質問
●新型コロナウイルスについて
●県道浦添西原線進捗状況について
●県道那覇北中城線進捗状況について

化、複雑化しており地域住民のニーズに対応するためには包括的な支援体制が必要である。関連機関の連携を強化し、包括的に取り組む重層的支援体制整備事業は重要だと認識しており、将来実施することが必要だと考えている。

地域福祉計画の策定は他の福祉計画との整合性等、関係機関と十分協議を重ねながら、計画策定に向け努力したい。

その他の質問
●特定相談支援事業について
●委託相談支援事業について
●福祉サービスの市町村格差について
●自立支援給付費について

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員の氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。